

2-13 共通設備

2-13-1 情報図書館

情報図書館は機構の共通施設として3研究所の図書、雑誌等を収集・整理・保存し、機構の職員や共同利用研究者等の利用に供している。

現在分子科学研究所は雑誌216種(和68,洋148)、単行本11,610冊(和4,121,洋7,689)を所蔵している。

情報図書館では専用電子計算機を利用して、図書の貸出しや返却の処理、単行本ならびに雑誌の検索等のサービスを行っている。このほか学術文献探索システムによるオンライン情報検索のサービスも行っている。またライブラリーカードを使用することによって、情報図書館は24時間利用できる体制になっている。

2-13-2 岡崎コンファレンスセンター

岡崎コンファレンスセンターは、国内外の学術会議はもとより研究教育活動にかかる各種行事に利用できる機構の共通施設として平成9年2月に竣工した。センターは共同利用研究者の宿泊施設である三島ロッジに隣接して建てられている。

機構内の公募によって「岡崎コンファレンスセンター」と命名された建物は、延べ床面積2,863m²、鉄筋コンクリート造2階建てで、大型スクリーン及び最新のAV機器等を備えた250人が参加可能な大会議室、150人の中会議室、50人の小会議室2室などが設けられている。中会議室は会議等の目的に応じて2分割して使用することもでき、小会議室は1室としての使用も可能である。

2-13-3 共同利用研究者宿泊施設

機構の共通施設として「三島ロッジ」と「山手ロッジ」があり、共同利用研究者をはじめ外国人研究員等に利用されている。三島ロッジには個室51、特別個室13、夫婦室10、家族室20が、山手ロッジには個室11、特別個室4、家族室2が用意されている。

2-13-4 職員会館

職員会館は機構の福利厚生施設として建てられ、食堂、喫茶室、和室、会議室、トレーニング室等が設けられている。